

2022年6月30日

大阪市長 松井一郎 様

公益社団法人 大阪自然環境保全協会
会長 夏原 由博

2025年日本博覧会環境影響評価準備書に関する市長意見の履行に関する追加要望書

2022年2月9日付けで発表された標記の市長意見で掲げられている「SDGs達成への貢献」、「動物・生態系」、「植物」の内容の履行に関して、2022年3月11日に当会が提出しました「2025年日本博覧会環境影響評価準備書に関する市長意見の履行に関する要望書」（以下「要望書」と言う。）に関しては、
大阪市の「団体との協議等のもち方に関する指針」に基づいて2022年5月11日に協議を実施いたしました。

これらを踏まえて、追加の要望をいたします。

<要望>

「要望書」（添付1参照。）に関する2022年5月11日に協議の中で、当協会から述べた次の要望について、実現する事を要望します。

この要望については、「住民監査請求（夢洲2区埋立工事）の結果について」*で述べられている「地盤改良工事契約が、市長意見が博覧会協会に求める内容を不可能にするものであるならば、不当なものとなる可能性がある」事を回避するためにも、多様な環境を保全、または創出する事を担保するための補償措置とすべきであると考えます。

*：「要望書」に関連して、2022年4月7日に当会が提出しました「夢洲における大阪・関西万博の工事着手までに行われる大阪港湾局の工事による環境損壊を不当とする住民監査請求書」に関する「結果」が2022年5月27日に示されました。（添付2参照。）

<2022年5月11日に協議の中で、当協会から述べた次の要望>

ロードマップの作成等に関しては、博覧会協会と港湾局が連携して、専門家に加えて大阪自然環境保全協会ならびに日本野鳥の会大阪支部も含めた自然再生の協議の場を設置して、博覧会後も含めた計画をたてるよう要望する。

以上

<添付>

1 「2025年日本博覧会環境影響評価準備書に関する市長意見の履行に関する要望書」

・・・2022年3月11日公益社団法人 大阪自然環境保全協会

2 「住民監査請求（夢洲2区埋立工事）の結果について」

・・・2022年5月27日 行政委員会事務局監査部監査課特別監査担当